

No. 06 - 28 講習会

医療福祉のニーズと現状そして将来について ~ 計測制御技術の視点から ~

(情報・知能・精密機器部門企画)

協賛(予定) 精密工学会, 計測自動制御学会, 電気学会, 日本ロボット学会, 日本応用磁気学会, 日本AEM学会, 日本生体医工学会, 日本人間工学会, 日本心電学会, 日本超音波医学会, 日本レーザー医学会, ライフサポート学会

開催日 2006年5月25日(木) 10.00~17.00, 5月26日(金) 9.00~16.00,

会場 日本機械学会 会議室

(東京都新宿区信濃町35番地 信濃町煉瓦館5階 総武線「信濃町」駅下車, 徒歩1分(駅前))

趣旨

近年人口の高齢化が進むにつれ、医療の標準化、遠隔医療、体内深部測定・診断、低侵襲手術、在宅医療、在宅介護システム等を実現する医療機器の開発が求められています。また、高齢者や障害者のための日常生活支援システムなどの福祉機器の開発も切に望まれております。本講習会では、医療や福祉の分野におけるニーズやこれらのニーズに対して「計測」「制御」技術で解決を目指す事例について解説します。

プログラム

5月25日(木)

10:00~11:00 MRI等医療機器の開発の現状

メディコ 技術研究所 高橋 哲彦
東京大学 正宗 賢

11:00~12:00 MRI下低侵襲手術支援システム
(昼食 1時間)

13:00~14:00 硬膜外麻酔針の設計

東京工科大学 苗村 潔

14:00~15:00 未来の医療における工学的ニーズ

棚橋よしかつ + 泌尿器科 棚橋 善克

15:00~16:00 医療用超小型超音波モータの開発と応用

首都大学東京 守屋 正

16:00~17:00 医療における光エネルギーの利用

近畿大学 橋新 裕一

5月26日(金)

09:00~10:00 人工心臓の開発の現状とエネルギーの問題

広島大学 柴 建次

10:00~11:00 ヒトの動作の測定および解析

弘前大学 佐川 貢一

11:00~12:00 身体活動量評価の健康福祉分野におけるニーズ
(昼食 1時間)

東北大学 永富 良一

13:00~14:00 人間動作補助用福祉ロボット

佐賀大学 木口 量夫

14:00~15:00 呼吸心拍無拘束センサ

東北大学 王 鋒

15:00~16:00 触覚センサの医療福祉機器への応用

北大学 田中 真美

定員

60名, 申込み先着順により満員になり次第締め切ります。

聴講料

会員 30,000円(学生会員 10,000円), 会員外 50,000円, 一般学生会員 15,000円。いずれも教材1冊分代金を含みます。開催日の10日前までに聴講料を着金するようにお申し込み下さい。以降は定員に余裕がある場合、当日受付をいたします。なお、聴講券発行後は取消しのお申し出がありましても聴講料は返金できませんのでご注意願います。

教材

教材のみご希望の方、または聴講者で教材を余分にご希望の方は1冊につき、会員 4,000円、会員外 5,000円にて頒布いたします。講習会終了後は教材を販売いたしませんので、開催前に代金を添えて予約申し込み下さい。講習会終了後に発送します。

申込方法

本会ホームページのオンライン申込み (<http://www.jsme.or.jp/kousyu2.htm>) をしていただくか、同ホームページの行事申込書フォーム (<http://www.jsme.or.jp/gvosan0.htm>) をダウンロードしていただき、申込者1名ごとに必要事項を記入の上代金を添えてお申し込み下さい。

(担当職員 長野奈穂美)